

学校だより

仙台市立吉成中学校

◇本校のめざす生徒像◇

「豊かに」「賢く」「逞しく」

TEL 022-279-8800 FAX 022-303-1286
http://www.sendai-c.ed.jp/~yosinar-ll/

修学旅行・野外活動・校外学習 多くの収穫を得る

先日、秋田県藤里町の町立藤里小学校一年の米山豪憲君（7歳）が殺害された事件は皆さんもよくご存知のことと思います。藤里小では、豪憲君の近所に住む4年の畠山彩香さん当時（9歳）も4月10日、町内を流れる藤琴川で水死体で発見され、わずかひと月半で2人の仲間を失ってしまいました。また、仙台市では宮城野区苦竹1丁目のマンションで原町小4年半沢遥さん（9歳）が転落死する事故が起きました。相次ぐ小学生の事件事故に深い衝撃を感じるとともに、哀悼の意を表したいと思います。

このような事件・事故は小学校だけで起こるとは考えられません。いつどのようなことが起きるか予想はつきません。常日頃から学校、ご家庭、地域の中で子どもたちと会話する機会を多く設け、現代社会の危機管理について、教師、そして親子共々しっかりと把握しておくことを確認したいと思います。

さて、2・3年生は昨年から企画・計画してまいりました東京・横浜方面へ修学旅行及び気仙沼大島を舞台に行った野外活動、一年生は4月から取り組んできた山形・山寺・平清水方面校外学習。いずれも天気にも恵まれ、当初立てた目標を達成し、大きな事故もなく無事終了することができました。これもひとえに子どもたちの積極的な準備活動と適切な行動、そして保護者の皆様のご支援のお陰と感謝いたしております。ありがとうございました。

6月10日（土）・11日（日）、12日（月）には仙台市中学校体育大会も控えており、子どもたちは次の目標としてとらえ、一生懸命練習に励んでいるところです。保護者の皆様と地域の皆様のご理解と温かいご支援、ご協力をお願いしたいと思います。

各学年の感想から

「修学旅行の思い出」

三年 竹田 悠作 君

修学旅行で思い出に残ったのは自主研修だ。これに自分は総合的に鍛えられた。先ずは時間を守ることだ。事前に一生懸命練習上げたタイムスケジュールがあるので、これは絶対に守ろうと思っていた。今までの努力を無駄にしたくないからだ。その結果、常に時計を見ながら行動できるようになった。良い癖がついたと思う。そして、何にも増して守らなければいけないのが集合時間である。自分たちグループの遅れが学年全体の遅れを引き起こすからだ。自分がそう思うことよって時間厳守の精神と連動するようにして責任感も生まれた。

これらをこれからも持続させていけば、親から時間にルーズだと言われ続けた自分にさよならできること間違いなしである。

他に、公共機関でのマナーやルールについても改めて考えさせられた。良い研修だった。

デイズニーランドも素晴らしい。自分はジェットコースターが好きだったので、センター・オブ・ジ・アースに乗って嬉しかった。でも何度か乗っているうちに気分が悪くなってしまった。それは睡眠不足のためだった。楽しい旅行には体調を整えての参加は大切であると実感した。

全体の感想として、学年の団結力も強くなったと思うし、特に大きな事故もなく戻れたことは良かったと思った。

「野外活動で学んだこと」

二年 橋浦 龍彦 君

私は三日間の野外活動で色々なことを学ぶことができたと思います。先生方や実行委員の皆さんを中心に、放課後毎日のように集まっている姿を私は陰から眺めるだけで何もできませんでした。実行委員の皆さんは計画を立てるだけでなく、当日もナイトハイクなどで活躍していました。そんな野外活動を私は何日も前から楽しみにしていました。初日は、船やリフトに乗り、野外炊飯では三時間をかけてカレーライスを作りました。外で食べたので更においしく感じました。ナイトハイクでは休暇村の周りを懐中電灯の光を頼りに歩き回りました。初日から体をめいっぱい動かしましたが、楽しさで疲れを感じませんでした。

二日目は起床時間の一時前を目を覚ましてしまいました。朝食後直ぐ休暇村を出発し、夕方まで体験活動を楽しみました。私の班は「ゆずアイスクリーム作り」「無人島体験」「サイクリング」「海藻入り紙づくり」を体験しました。「ゆずアイスクリーム作り」ではアイスがなかなか固まらずに食べられず溶けてしまうので、みんな急いで食べました。「無人島体験」では仙台では味わえない景色を楽しみながら釣りや散策を時間を忘れて楽しみました。

気がつけば三日目になっていました。「地引き網体験」が印象的でした。私は二度目の体験でした。地元の漁師の方が丁寧に説明してくださり、たくさん魚が取れました。取れたての魚を使ってのみそ汁は格別でした。三日間行われた野外活動も終わり、全体を振り返ると、仙台では見られない美しい自然や風景、環境に恵まれたとても充実した三日間だったと思います。大島だからできることを体験し、大島だから学べることを学ぶことができた三日間でした。二年生になり、最初の大きな行事を楽しく終わらせて良かったと思います。

各学年の感想から



野球観戦の3年生



無人島に向かう野活の2年生の班



平清水焼に真剣に取り組む1年生

「発見」

一年 相澤 奈央 さん

山寺の校外学習では、たくさんのお話を聞きました。まず自然がとてもきれいだということ。五大堂から見える田んぼや人や猿の顔をした岩、どこまでも続くような緑はとても素敵です。そして思ったより思った。私の家や学校の周りには自然がたくさんあって眺めも良いはずなのに、こんなに山寺の自然がきれいに見えるのは何でなんだろうと不思議に思いました。二つ目は友達のこと、私ははつきり言うて班の男子は頼りないと思っていた。班長も私がやりたくないから男子に押しつけていた。でも、登山の時は冗談を言ったり、疲れて登れないときに励ましてくれたりして、嬉しかったし、こんな性格だったんだと少し驚いた。逆に私は「地獄谷」を探しに行こうとして勝手に行動し、みんなを困らせてしまい反省している。でも、友達のことがわかったので嬉しかった。

三つ目は方言。私の課題は「山形弁について」なので、ガイドさんや山寺で出会った人、平清水焼きのお店でも話しても山形弁を気にして一生懸命聞いてくれた。ずっと聞いてみると、なまりが前に住んでいた青森なまりりと似ていると気づき、やっぱり東北は同じような感じなのかなと思っただ。山形が舞台の映画で聞き、密かに期待していた「こたず」等の方言が聞けなくてちよつとがっかりした。これからインターネットや本で調べて、何を発見できるか楽しみだ。山寺でたくさんのお話を聞いてきて嬉しい。これからたくさんお話を聞いていきたい。

スクールコンタクト講演会 盛会に

二十六日に一橋大学教授安田 聖先生をお迎えし、八月下旬に迫っている「スクールコンタクト」について、国際宇宙ステーションの内部の活動やスクールコンタクトの実例をビデオをまじえた具体的な講演として実施しました。吉成中が全国で二十一番目、東北では初めての試みになるので、生徒も、参加した保護者の皆さんも真剣に講演を聴いていました。最期に5名の生徒から質問がありました。納富君から「無線の目的は何にありますか」というシビアな質問に安田先生は「国際宇宙船の最終連絡手段なんです」と答えがあり、緊張する場面もありました。スクールコンタクトの今回の講演会は、仙台電波高専の脇山俊一郎氏を迎えて、七月までに実施する予定です。

おめでとうございます

渡邊杯争奪サッカー大会

- ◇敢闘賞 吉成中サッカー部
- ◇優秀選手賞 2年 横山 雄一君

いいお話です

先日、教育委員会より電話があり、褒め言葉の葉をいただきました。自宅に犬を飼っている近所の方が、犬がいたなくなり、部活動帰りの方、犬がいたなくなり、部活動帰りの吉中生に尋ねたところ、親身になって話を聞いてくれました。一緒に探してくれました。犬は無事見つかりました。吉中生の皆さん本当にご苦労さまでした。

教育実習生から見た吉成中学校

先週から宮城学院大学の三浦豊子さんと奥山 麗さん、東北大学の西田圭佑さんの3名が教育実習のため本校で実習を受けています。実習期間は3週間ですが、皆さん真剣に取り組んでいます。三浦さんに吉成中について聞いてみました。

『2週間前、教育実習の打合せのため初めて吉成中学校を訪れました。その時に感心したことは、出会う生徒が皆挨拶をしてくれたことです。「こんにちわ!」その一言は私の緊張を和らげてくれました。来校者ひとりひとりにきちんと挨拶できる礼儀正しい生徒が多いというのが第一印象でした。本当に先生方がおっしゃっていた通りの素晴らしい生徒だと思えます。以前、本で「子どもたちにとって最大の環境は教師自身である」と書いてあるのを覚えています。素晴らしい先生方にご指導いただけることに感謝しています。これから2週間、新たな思いで頑張ります。』

大学では経験できない実際に生徒とふれあう機会を多くもって最期まで研修して欲しいと思います。

6月の行事

- 1日 地域ぐるみ総会 13:30~
- 6日 緑化作業 10:00
- 給食試食会 11:30
- 7日 避難訓練・全校応援練習
- 8日 仙台中総体激励会
- 9日 教育自習終了
- 10~12日 仙台中総体
- 13日 仙台中総体報告会
- 14日 学習相談日
- 15~16日 振替休業日
- 17~20日 部活動中止期間
- 19日 学習相談日
- 20日 中間考査1日目・給食なし
- 21日 中間考査2日目
- 26日 職員会議・部活動中止
- 27~28日 仙台市水泳大会

学校だより

仙台市立吉成中学校

◇本校のめざす生徒像◇

「豊かに」「賢く」「逞しく」

TEL 022-279-3800 FAX 022-303-1286
http://www.sendai-c.ed.jp/~yosinari-jh/

初戦対戦相手は五城中学校! 春季大会の雪辱を果たせ野球部

中学生にとっては最大の行事でもある仙台市中総体はいよいよ6月10日(土)から12日(月)の三日間で、仙台市内大会会場で繰り広げられます。保護者の皆さんもお子さんの活躍を是非応援いただきますようお願いいたします。

各競技の初戦の対戦相手が決まりましたのでお知らせいたします。なお、二日目以降の対戦につきましては後日本校HPと文書でお知らせいたします。



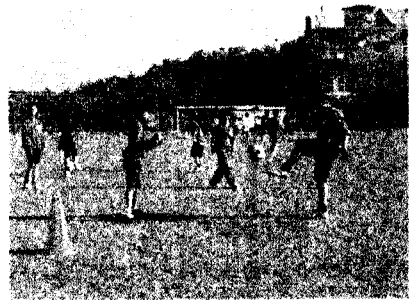
練習にも力が入る野球部

部 名	競 技 会 場	競 技 開 始 時 間
野 球	七北田公園野球場	13:15 VS五城中
サッカー	南吉成中	11:40 VS附属中
バスケット男子	広瀬高校	11:40 VS仙一中
バスケット女子	広瀬高校	10:20 VS中山中
バレー男子	南吉成中学校	12:00 VS折立中 14:00 VS南吉成中
バレー女子	仙台女子商	11:00 VS仙一中 13:00 負けた場合
テニス男子	青葉山テニスコート	8:15 VS仙一中
テニス女	青葉山テニスコート	8:15 VS 仙一中
卓球団体戦	宮城広瀬体育館	9:30 VS 南吉成中 11:00 VS 中山中
ソフトボール	桜ヶ丘中学校	9:00 VS五城中 11:00 VS大沢中
剣 道	吉成中誠心館10・11日	9:00～練習
体 操	宮城県武道館	9:50

意気込みを聞いてみました



調子上げてきているピッチャー



一つ一つ丁寧に練習



チームワークを大切にに取り組む



何度も何度も繰り返し練習



野活「船釣り体験」で大物ゲット!

ソフトボール部
部長 鈴木佳奈さん
市中総体まで残りわずか私たちが目標とする県中総体に出場するためには、この市中総体で勝たなければなりません。そして、私たち三年生部員は今期中総体を最後に引退することになります。

思い起こせば入部してから丸二年が経ちました。辛い練習もあつたけれどそんな時にこそ、部のモットーである「強い団結」で乗り越えてきました。個人的にもこんなに頑張ってくれた最高の仲間たちがいてくれて、本当に感謝しています。応援してください。保護者の方々、指導してください。先方や先輩の期待を裏切らないプレーをして、必ず県中総体に出場します。応援をよろしくお願いします。

野球部
部長 河野 凜君
僕たち野球部の中総体の目標は、一つは「県大会出場」です。そのために、一戦一戦をチームが一丸となつて勝ち抜いていきたいと思ひます。

二つ目は「声を大きく出す」ことです。中総体では一般応援ばかりではなく、吹奏楽部の応援もあるのです。いつもの二倍は声を出さなければいけないと思ひています。以上二つのことを踏まえ、春季大会の雪辱も果たしながら、県大会出場を目指し頑張っていきたいと思ひます。

バスケット部女子
部長 菊地美樹さん
私たちが女子バスケット部は、熱血指導の山口先生のもと、毎日一生懸命に練習をしています。

一年生はすごく気が回り、自分たちで気づいたことを真つ先にやってくれ、最後までできつちりとやり遂げてくれます。

二年生は、いつも元気で明るく、チームのムードメーカーとなつています。みんなの雰囲気も暗くても二年生の明るさで吹っ飛んでしまいうくらいです。

三年生は、とても責任感が強く、部活にもとても熱心に取り組んでいます。私たちが十四人の部員で、今まで目標にしてきた「青葉区一位」で県大会に出場できるよう頑張りたいです。

◇都合により代表3つの部だけになりましたことをお詫びいたします。

活動スナップから



授業参観 熱心に学習する生徒



野活 「地引き網体験」



スクールコンタクトデモ体験



インターネットで真剣に俳句の学習